

平成30年度新潟支部定期総会 議事録

期 日 平成31年2月16日(土) 16:00~17:00
会 場 新潟大学医学部第一講義室(西講義棟1F)
会 員 総 数 577名
出 席 者 45名 委任状出席 357名
議事録作成者 横木結衣

1. 開会

司会者の阿部幹事より開会の辞があった。

2. 支部長あいさつ

諸橋支部長より挨拶があった。

3. 新潟県臨床検査技師会長あいさつ

渡邊会長より挨拶があった。

4. 議長選出

司会者より議長選出方法を総会出席者に諮り、議長に富樫創技師(桑名病院)が事務局から指名された。

5. 書記任命

事務局より書記に横木結衣技師(木戸病院)が選任された。

6. 議長あいさつ

富樫議長より挨拶があった。

7. 資格審査

豊崎幹事より会員総数 577名中、本人出席者 45名、委任状提出者 357名で会員の過半数を超えており、新潟支部規約第9条により本総会は有効に成立していると報告があった。

8. 議事

(1)第1号議案

①第30年度一般経過報告

②第30年度決算報告

③会計監査報告 平成31年2月1日現在の財務諸表を監査した結果、現金及び預金、予算の使用について不当がないことが報告された。

(2)第1号議案 質疑・採決

新潟大学医歯学総合病院(以下 大学病院) 堀川さん

- ・決算報告について収入に対する決算の事業費割合が収入に対し 50%以下ぐらいになっているが、もう少し事業費割合を増やした方がいいのではないか

事務局

- ・まさにその通りだと思います。事業費の内訳ですが研修会が主でこの研修会は支部が主催するものと研究班が主催するものがありますが、残念ながら今年度は三つの研修班で研修会が開催されませんでした。新潟支部としては二回の研修会を三回増やしてみましたがなかなか難しくこのような数字になってしまったのが現状である。

大学病院 堀川さん

- ・新潟支部主催の研修会は今までになかったような内容でとてもよかったが、三つの部門の活動があまりされていないが、支部としてはどういった支援をしていたのか

事務局

- ・実情として班長に委任するという形で活動をしているので、支部の方から直接働きかけはしていないのが現状ですが、二期連続で活動していない班があるのは事実なのでお任せするのだけではなくしっかりと班長と話し合い活動していただけるよう支援していきたい。

大学病院 堀川さん

- ・年度が変わったときに支部の方から年間活動計画を書かせていたが、今は行っていないのか

事務局

- ・そのようなことは今行っていないが、非常にいい考えであるので今後は導入する方向で考えていきたい。

大学病院 堀川さん

- ・研究班で行う内容と県の研究班と被ってきているおり、また新潟支部の研究班の中では県と共催して行っているところもあるがこれはどうなのか、県と新潟支部のすみわけをもっとしっかりとすべきではないか。

事務局

- ・人的な負担と予算的な問題があり、予算的な問題は昨年度年間五万円のところを八万円に増額した。しかし人的な問題は難しい。今後の検討課題とする。

第1号議案について過半数の挙手によって承認された。

(3)第2号議案

① 平成 31 年度活動方針案

② 平成 31 年度予算案

(4)第2号議案 質疑・採決

大学病院 堀川さん

・今あるお金を取り崩さないよう努力するのもいいと思うが、もう少し積極的になってもいいのではないか

第2号議案について過半数の挙手によって承認された。

(5)第3号議案 新潟支部研究班内規一部改正案

(6)第3号議案 質疑・採択

特に質問は上がらなかった。

第3号議案について過半数の挙手によって承認された。

(7)第4号議案 新臨技総会（県総会）提出議案

事務局、フロアからの提出議案は特になかった。

(8)第5号議案 平成 31・32 年度役員選出について

新年度役員の選出がされ、過半数の挙手によって承認された。

その後、新役員から一言ずつ挨拶があった。

また旧役員からの挨拶もあった。

9. 議長解任

10. 閉会

司会者の阿部幹事より閉会の辞があった。